



# MLP ウィークリー

2017年1月第4週号(2017年1月24日発行)

2017年1月20日時点

(1週間前=1月13日、前月末=2016年12月末、前四半期末=12月末、前年末=12月末)

なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

## ■先週のS&P MLP 指数の動き

先週のS&P MLP 指数(米ドルベース/トータルリターン)は、前週末比▲0.2%と2週連続での下落となりました。祝日明けとなる17日(火)は、トランプ氏が米ドルが高すぎると発言したことを受け、米ドルが下落したほか、サウジアラビアのエネルギー相が減産により原油市場が均衡化されるとの見方を示したことなどが好感され原油価格が上昇する中、MLPも上昇しました。しかしながら、18日(水)は、IEA(国際エネルギー機関)の事務局長が、減産を受けて原油価格が上昇すれば、米シェール生産が大幅に拡大するとの見通しを示したこと、原油価格が大きく下落し、MLPも下落しました。19日(木)は、翌日にトランプ氏の大統領就任式を控え、米株式市場で買い控えが広がったことなどからMLPは続落しました。20日(金)は、サウジアラビアがOPEC(石油輸出国機構)加盟・非加盟国は合意した減産を順守しているとの見方を示し、原油価格が続伸したこと、そして、10-12月期決算において、一部で配金の堅調な伸びが確認されたことなどが好感され、MLPは小幅ながら反発しました。

## ■主要指標の動き

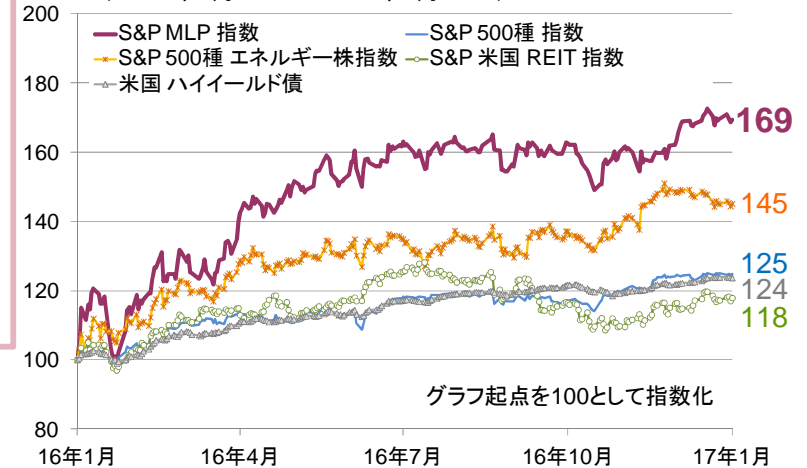
\* 過去1年(2016年1月20日~2017年1月20日)

	指数値 2017/1/20	騰落率				過去1年*	
		週間	前月末比	前四半期末比	前年末比	高値	安値
<b>S&amp;P MLP 指数(米ドルベース)</b>							
トータルリターン	4,888.62	-0.2%	0.7%	0.7%	0.7%	4,980.90	2,791.13
プライスリターン	1,774.53	-0.2%	0.7%	0.7%	0.7%	1,808.03	1,072.87
<b>S&amp;P 500種 指数(米ドルベース)</b>							
トータルリターン	4,344.67	-0.1%	1.5%	1.5%	1.5%	4,354.05	3,428.99
プライスリターン	2,271.31	-0.1%	1.5%	1.5%	1.5%	2,276.98	1,829.08
<b>S&amp;P 500種 エネルギー株指数(米ドルベース)</b>							
トータルリターン	922.03	0.1%	-1.3%	-1.3%	-1.3%	959.65	635.47
プライスリターン	547.41	0.1%	-1.3%	-1.3%	-1.3%	569.85	388.58
<b>S&amp;P 米国 REIT 指数(米ドルベース)</b>							
トータルリターン	1,193.03	0.6%	0.6%	0.6%	0.6%	1,297.23	981.76
プライスリターン	314.84	0.6%	0.5%	0.5%	0.5%	349.03	268.82
<b>米国ハイイールド債(BofAメリルリンチ・米国ハイイールド・マスターII・インデックス(米ドルベース))</b>							
トータルリターン	1,185.29	-0.1%	0.9%	0.9%	0.9%	1,187.56	948.12
プライスリターン	77.88	-0.3%	0.6%	0.6%	0.6%	78.13	66.29
<b>米国10年国債利回り</b>	2.46%	0.07	0.02	0.02	0.02	2.59%	1.35%
<b>原油(WTI) 米ドル/1バレル当たり</b>	52.42	0.1%	-2.4%	-2.4%	-2.4%	54.06	26.21
<b>天然ガス(ヘンリーハブ) 米ドル/百万btu当たり</b>	3.21	-4.6%	-12.9%	-12.9%	-12.9%	3.76	1.49
<b>米ドル(対円)</b>	114.63	0.1%	-2.0%	-2.0%	-2.0%	121.14	99.89

※上記グラフ・データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

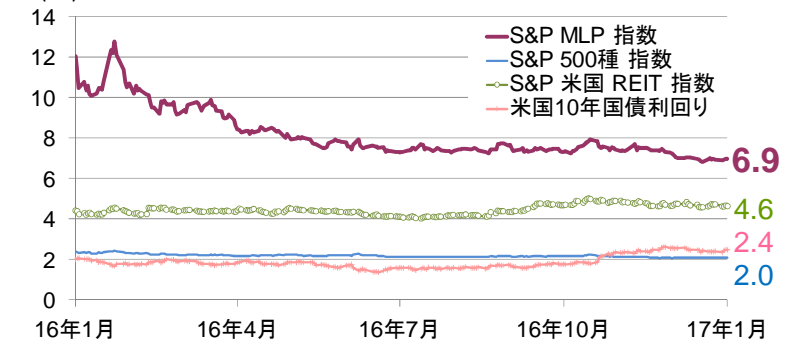
## ■過去1年の指数の推移(米ドルベース/トータルリターン)

(2016年1月20日~2017年1月20日)



## ■各資産の利回り

(%) (2016年1月20日~2017年1月20日)



※「米国10年国債利回り」の騰落率は、変化率(%)ではなく、利回りの変化幅を示しています。

※ 各指数に関する著作権・知的財産権その他一切の権利は、当該指数の算出元または公表元に帰属します。

(信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成)

日興アセットマネジメント

facebook twitter で、  
経済、投資の最新情報をお届けしています。

■当資料は、日興アセットマネジメントが世界の経済、金融・資本市場についてお伝えすることなどを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する見解は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。■投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。